

「昼間の長さを調べよう。」について

1年を通して日の出や日の入りの時刻は変化して、昼間の長さが変わります。その様子を1年間にわたって調べてグラフを作成します。実際に観測することは、難しいので新聞等を利用した調べ学習とします。

この内容は、小学校3年生で学習する「太陽と地面の様子」、中学校3年生で学習する「天体の動きと地球の自転・公転」に関係しています。

児童・生徒の発達段階に応じて、家庭で保護者と相談しながら取り組むように指導するのも良いでしょう。また、グラフについては、教室や理科室に大きなグラフ用紙を用意して、当番を決めて記入させれば、1年後には、クラスみんなで作成した作品ができます。

ステップ1 日の出と日の入りの頃の様子を思い出してみよう。

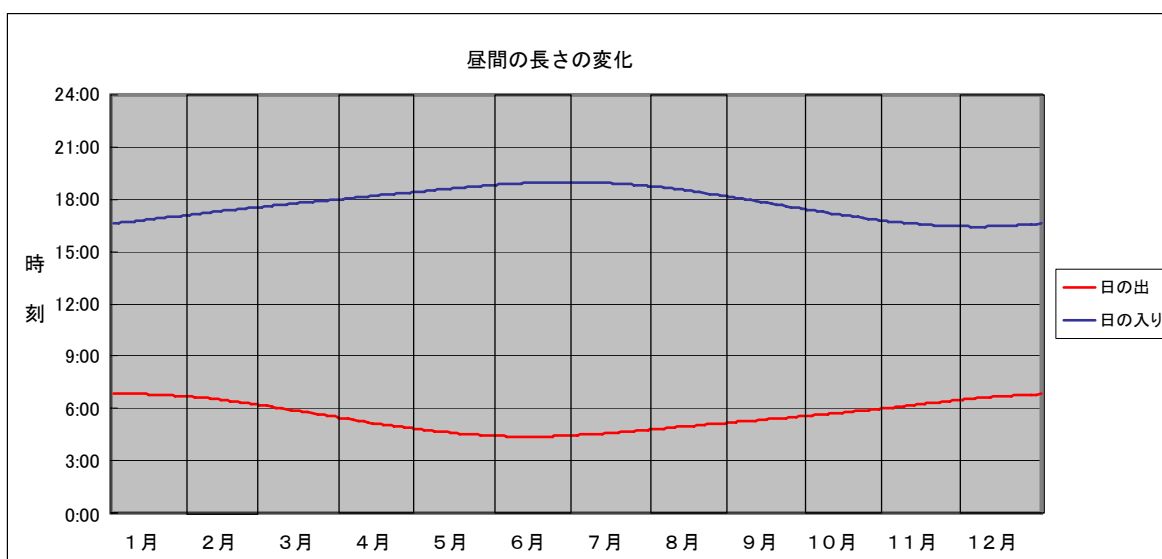
- ・日の出や日の入りの時刻の変化を日常生活での体験と関連付けて、具体的にイメージさせます。
- ・小学生には、保護者の生活（仕事の様子）の理解にもつながるでしょう。

ステップ2 日の出や日の入りの時刻を調べてみよう。

- ・実際の観察が難しい場合は、新聞に記載されている時刻を利用しても良いでしょう。

ステップ3 日の出と日の入りの時刻をグラフにして、昼間の長さの変化を調べてみよう。

- ・1年間のデータをグラフ化すると次のようになります。
- ・時刻を調べるのは、曜日を決めて1週間に1度でも良いでしょう。
- ・小学生は、保護者の方と一緒にグラフに記入しても良いでしょう。



テーマ

昼間の長さを調べよう。

ステップ1 日頃の生活から、日の出や日の入りの時刻を思い出してみよう。

- 朝起きたとき、学校へ行くとき、太陽はどれくらいのぼっているかな。
- 夏休みは、何時頃まで明るかったかな。今は、どうかな。
- 保護者の方に聞いてみましょう。

思い出したことや考えたこと、聞いたことを書いてみよう。

ステップ2 日の出や日の入りの時刻を調べてみよう。

平成 年 月 日

日の出の時刻 時 分 秒

日の入りの時刻 時 分 秒

(新聞で調べた場合は、右の貼り付け欄に切り抜いて貼ってみましょう。)

新聞の貼り付け欄

月 日 日の出・日の入りの時刻
(○○新聞から)

昼間の長さの変化について、グラフを見てわかったことをまとめてみよう。

疑問に思ったことがあれば、自分で調べたり先生に質問してみよう。